

令和8年度

「運営に関する計画」



大阪市立真住中学校

令和8年4月

大阪市立真住中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校における長年の課題であった学校内外での生徒の問題行動も鎮静化し、日々の学校生活も安定しつつあり、生徒たちの規範意識や生活習慣も徐々に確立されてきている。保護者をはじめ、地域・関係諸機関からの教育活動への参画と、教職員の日々の教育実践の成果である。しかしながら、依然として各種学力調査においては正答率や平均点が全国平均、大阪府・大阪市平均を下回っている状況が続いている。落ち着いて授業を受けるなど「学習へ向かう姿勢」は確立しつつあるものの「学力の定着」という点における課題は解消していない。今年度は「国・算(数)学びサポーター」が配置されたことにより1年生に対しては入学当初から個別の支援を行い、基礎学力の向上を図る、

学力調査における無回答率の高さを解消するために目の前の課題に対して、あきらめることなく、最後まで粘り強く取り組む姿勢を醸成していくことを目標に掲げ、日々の教育実践を展開していくことが今後に向けた課題である。

また、「安全・安心な教育の推進」の実現に向けての課題として、昨年度末校内調査において「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」に対し、肯定的に答える生徒の割合が昨年度88.1%であり、不登校生徒の割合も11.3%(R6:16%)に改善している現状がある。

学力面において全国平均、対府・市平均を下回っているものの、全国体力・運動能力、運動習慣等調査においては学年、男女別によっては一部で平均を上回り、女子の体力合計点は48.4点で初めて全国・市平均を上回ることができた。「地域防災活動」を全学年で実施することを通して、自分たちの長所を人のために役立てる活動を通して、自己肯定感を感じさせることが出来るよう日々の教育実践を行う。

豊かな感性を育むとともに、生徒一人ひとりが安心して穏やかな気持ちで、学校生活を過ごすことのできる集団づくりに取り組む。関係諸機関とのより密接な連携のもとに不登校や虐待事案、ヤングケアラーに関わる問題はもとより、生起するさまざまな教育課題にも組織的な取り組みを進める。今年度より校内教育支援センター(SSR)が設置されたことに伴って従来からの「アシストルーム」(本校独自のSSR)に加えて不登校の改善に向け校内体制の充実を図る。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- ・令和11年度の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、87%以上にする。
- ・令和11年度末の校内調査における不登校生徒の在籍比率を8.62%以下にする。
- ・令和11年度末の校内調査における前年度不登校生徒の改善の割合を50%以上にする。
- ・令和11年度末の校内調査における生徒1,000人あたりに対する暴力行為発生件数を7件以下にする。
- ・令和11年度の校内調査における「自分には、良いところがありますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を88%以上にする
- ・令和11年度の校内調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする

- ・令和 11 年度の校内調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を 90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和 11 年度の全国学力・学習状況調査における国語・数学の平均正答率の対全国比を 1.00 以上にする。
- ・令和 11 年度の全国学力・学習状況調査における国語・数学の学力に課題のみられる生徒（区分Ⅳ）の割合の全国との差を 0%以下にする
- ・令和 11 年度の中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- ・令和 11 年度の大阪市英語力調査において、CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学 3 年生の割合を 62%にする。
- ・令和 11 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を 84%にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・令和 11 年度の校内調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週 3 回以上と回答する生徒の割合を 80%以上にする。
- ・令和 11 年度の校内調査における「インターネットや生成 AI、SNS 等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を 80%以上にする。
- ・令和 11 年度末において時間外勤務について、月 100 時間以上実施する教員をゼロにする。
- ・令和 11 年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を 64%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、82%以上にする。(R7:80.4%) 取組①
- ・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
(R7:11.3%) 取組②
- ・令和8年度末の校内調査における前年度不登校生徒の改善の割合を48%以上にする。
(R7:46.4%) 取組③
- ・令和8年度末の校内調査における生徒1,000人あたりに対する暴力行為発生件数を7件以下にする。(R7:0件) 取組④
- ・令和8年度の校内調査における「自分には、良いところがありますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を76.6%以上にする(R7:72.8%) 取組⑤
- ・令和8年度の校内調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする(R7 全国学調:80.4以上) 取組⑥
- ・令和8年度の校内調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
(新規) 取組⑦

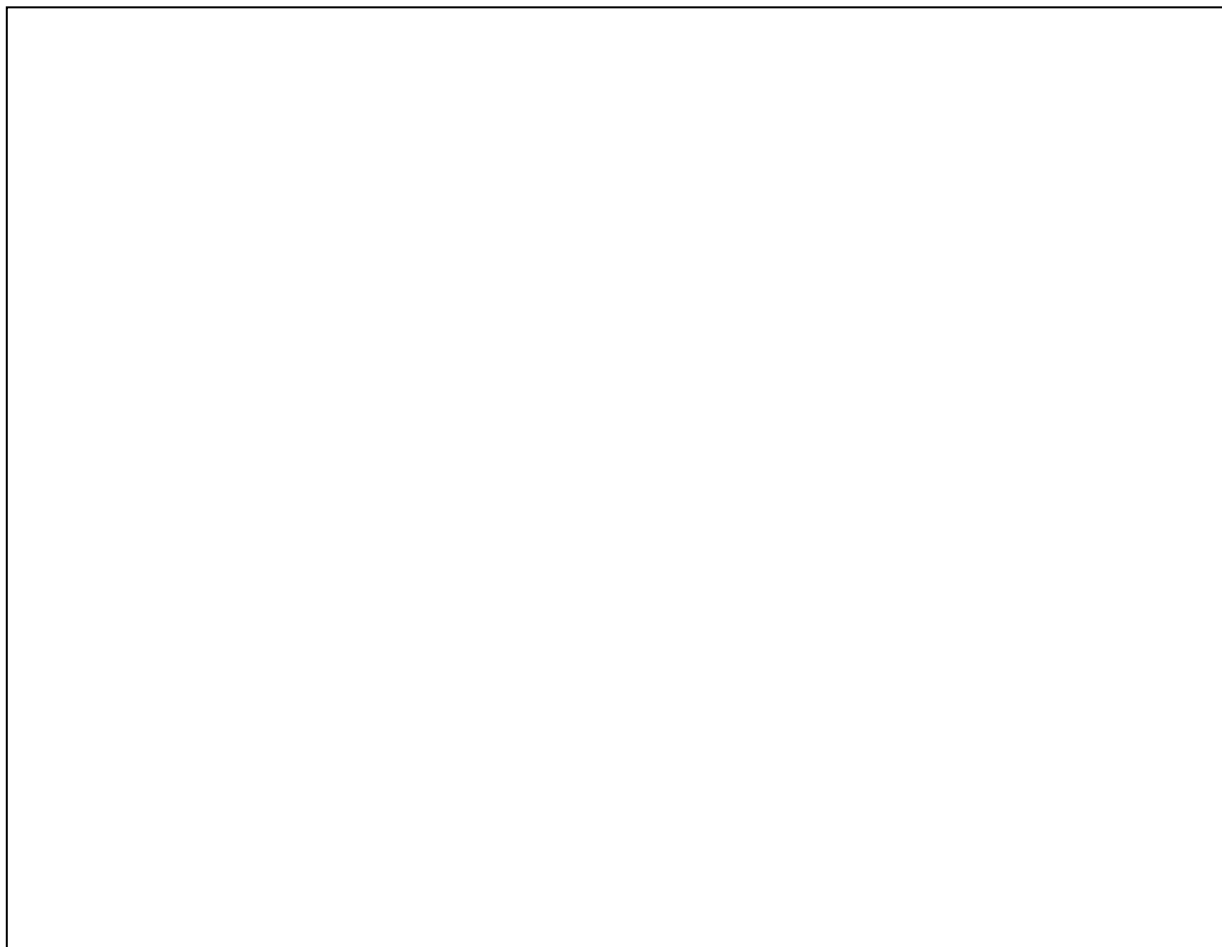
【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和8年度の全国学力・学習状況調査における国語および数学の平均正答率の対全国比を国語0.90 数学0.82以上にする。(R7:国語0.85 数学0.77) 取組①
- ・中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
(R7:現3年2年時国語0.91 数学0.86 現2年1年時国語0.85 数学0.77) 取組②
- ・大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を47%にする。(R7:45.3%) 取組③
- ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を3ポイント向上させる。(R7:58%) 取組④

【学びを支える教育環境の充実】

- ・年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を70%以上にする。(新規) 取組①
- ・令和8年度の校内調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報が正しいかどうかを判断したり悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。
(新規) 取組②
- ・令和8年度末において時間外勤務について、月100時間を超えて実施する教員を前年度より減少させる。(R7:4名) 取組③
- ・令和8年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を65%以上にする。(R7:57%) 取組④

3 本年度の自己評価結果の総括



大阪市立真住中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組まず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、82%以上にする。(R7: 80.4%) 取組① 令和8年度末の校内調査における不登校生徒の在籍比率を11.0%以下にする。(R7: 11.3%) 取組② 令和8年度末の校内調査における前年度不登校生徒の改善の割合を48%以上にする。(R7: 46.4%) 取組③ 令和8年度末の校内調査における生徒1,000人あたりに対する暴力行為発生件数を7件以下にする。(R7: 0件) 取組④ 令和8年度の校内調査における「自分には、良いところがありますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を76.6%以上にする (R7: 72.8%) 取組⑤ 令和8年度の校内調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする (R7 全国学調: 80.4 以上) 取組⑥ 令和8年度の校内調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。(新規) 取組⑦ 	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【安全・安心な教育環境の実現1-6 安全教育の推進】</p> <p>「大阪市いじめ対策基本方針」の一層の徹底を図り、いじめ等の早期発見・解決と未然防止に努める。</p> <p>指標 令和8年度校内調査における肯定的な回答を82.0%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【安全・安心な教育環境の実現1-2 不登校への対応】</p> <p>不登校生徒の状況把握のために定期的に情報交換を行う。</p> <p>指標 月に1回、不登校に関する校内全体での会議を行い、情報を共有する。またケースに応じて、関係諸機関と連携し対応する。</p>	
<p>取組内容③【安全・安心な教育環境の実現1-2 不登校への対応】</p> <p>遅刻生徒数を把握するために定期的に集計を行う。</p> <p>指標 月に1回、遅刻生徒数を集計し、学年集会等で報告する。</p>	
<p>取組内容④【安全・安心な教育環境の実現1-3 問題行動への対応】</p> <p>学校と家庭の連携を密にして個々の生徒の実態を把握し、暴力事案を未然に防ぐ</p> <p>指標 年3回、長期休業明けにアンケートを実施する。</p>	
<p>取組内容⑤【豊かな心の育成2-2 キャリア教育の推進】</p> <p>「キャリアパスポート」の取組を実施し、自他の大切さを認める心を育成する。</p> <p>指標 上記の取組を各学年で毎学期実施する。</p>	

取組内容⑥【豊かな心の育成 2-2 道徳教育の推進】	
指標 各種道徳教育研修会（文科省道徳教育の推進事業研究校・推進拠点校公開授業および研究協議会、全市研究発表会、「道徳土曜学習会」、大阪市道徳教育推進委員会に3回以上参加する。	
取組内容⑦【豊かな心の育成 2-3 人権を尊重する教育の推進】	
「いいとこみつけ」を実施し、自分の良いところ気づかせる取組を実践する。	
指標 取組を各学年、年間2回以上実施する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立真住中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度の全国学力・学習状況調査における国語および数学の平均正答率の対全国比を国語 0.90 数学 0.82 以上にする。(R7:国語 0.85 数学 0.77) 取組① 令和8年度の中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。(R7:34期生2年時国語 0.91 数学 0.86 35期生1年時国語 0.85 数学 0.77) 取組② 令和8年度の大阪市英語力調査において、CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を47%にする。(R7:45.3%) 取組③ 令和8年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を64.5%以上にする。(R7:58%) 取組④ 	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【誰一人取り残さない学力の向上4-2「主体的で深い学び」の推進】</p> <p>・放課後に図書室やミーティングルームなど、自習ができる場所を開放し、学習習慣が定着していない生徒に対して、自主的な学習の場を提供する。</p> <p>指標 定期テストにおいて、5教科の合計点数が100点未満の生徒の割合を受験者数の7%以下にする</p>	
<p>取組内容②【誰一人取り残さない学力の向上4-1 言語活動・理数教育の充実】</p> <p>理科の授業において、普通教室での演示実験や理科室での観察・実験を行い、理学的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>指標 校内調査の「理科の授業で行う、観察や実験は興味を持てますか」の項目に対して、肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。</p>	
<p>取組内容③【誰一人取り残さない学力の向上4-3 英語教育の強化】</p> <p>4技能を向上させるためにパフォーマンステストを行う。</p> <p>指標 学期に1回以上パフォーマンステストを行う。</p>	
<p>取組内容④【健やかな体の育成5-1 体力・運動能力向上のための取組の推進】</p> <p>学びを深めるプリント、振り返りの課題を独自作成し実施することで、生徒の興味・関心を促進するとともに、体を動かすことの重要性や価値を理解させる。</p> <p>指標 保健体育科における体育理論を除く体育分野において、単元ごとに学びを深めるプリントを配布して、振りかえり課題を実施する。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

大阪市立真住中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度の校内調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を70%以上にする。(新規) 取組① 令和8年度の校内調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報が正しいかどうかを判断したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。(新規) 取組② 令和8年度末において時間外勤務について、月100時間以上を超えて実施する教員を前年度より減少させる。(R7:4名) 取組③ 令和8年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を65%以上にする。(R7:57%) 取組④ 	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【教育DXの推進6-1 ICTを活用した教育の推進】</p> <p>学習者用端末を利用して、生徒の学習状況・気持ちの変化を把握する。</p> <p>指標 心の天気を原則毎日行う。デジタルドリルを朝学習として活用し、その成果を称えて前期と後期に全校表彰を行う。</p>	
<p>取組内容②【教育DXの推進6-1 ICTを活用した教育の推進】</p> <p>与えられた情報の真偽の判断やインターネット・SNSの正しい使い方を理解するために、各学年で情報モラル教育を年間で1回は実施する。</p> <p>指標 各学年で情報モラル教育を、年1回は実施する。</p>	
<p>取組内容③【人材の確保・育成としなやかな組織づくり7-1 働き方改革の推進】</p> <p>「学校園における働き方改革アクションプラン【2026～2029】」に掲げる取組①～④と⑦⑨を継続し、⑥⑧⑩⑪を検討することで業務をスリム化し、円滑に進めることで勤務時間を縮小する。</p> <p>指標</p> <p>年間で年次休暇の取得が10日以上の教職員の割合を令和8年12月31日時点で63%以上にする。(令和7年12月31日時点で63%)</p>	
<p>取組内容④【人材の確保・育成としなやかな組織づくり7-1 働き方改革の推進】</p> <p>学校閉庁日を設定し、実行する。教職員が各自で毎月1回以上、時間外勤務時間の確認を行う。</p> <p>指標</p> <p>年間で年次休暇の取得が10日間以上の教職員の割合を令和8年12月31日時点で63%以上にする。(令和7年12月31日時点で63%)</p>	

取組内容⑤【生涯学習の支援 8-3 学校図書館の活性化】
学校元気アップ地域本部および学校司書と連携して放課後に図書館を週に4日開館する。

指標 校内調査の「学校の図書室をどの程度利用しますか」の項目に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点